

# ヒロシマ・アマゾン 精霊トーク

南研子 × 東琢磨

(熱帯森林保護団体代表) (音楽評論、文化批評)

2014年3月19日(水) 19:00~20:30

いつも精霊と出会っているケンコさんとは対照的に、ここ数年「なぜ広島には幽霊が現れないのか」と考え続けているヒガシさん。「みえるもの」「みえないもの」「みえなくなったもの」…『ヒロシマ独立論』の著者が語る。

東

南

1989年以来、アマゾンを訪れること28回(のべ2000日以上!)。ジャングルで先住民とともに暮らし、支援活動を続けている。先住民部族の長老ラオーニからの信頼も厚い。今秋にラオーニを日本に迎える計画も進行中。

場所 **ピナコテカ** 広島市中区上八丁堀3-12  
(県立美術館向かいビル地下) Tel 082-221-3884

料金 **1,500円** (トーク+ワイン1杯)

主催 特定非営利活動法人 熱帯森林保護団体ひろしま  
※お問合せは [hiroshima@rainforestjp.com](mailto:hiroshima@rainforestjp.com) まで

協力



特定非営利活動法人 熱帯森林保護団体

Rainforest Foundation Japan (RFJ)

ブラジル・アマゾン・シングー・インディオ保護区の熱帯林とそこに暮らす先住民が織りなす豊かな生態系を守る目的で1989年に設立されたNGOです。2003年には広島市に支部「熱帯森林保護団体ひろしま」を設立、南研子代表の現地報告会を毎年開催。広島スタッフによるアマゾン出前授業や交流会、支援事業としてのフェアトレードコーヒー「イブレリ」の販売などを通じてアマゾン森林保護活動を続けています。2014年「第3回毎日地球未来賞」を受賞。

アマゾン基金ひろしま

インディオの女性たちが工芸品やアクセサリーを作り、経済的な自立を目指しています。南代表が現地の人々とともに考え行動する中で生まれたプロジェクトを「アマゾン基金ひろしま」を通じてサポートしていきます。



<http://hiroshima.rainforestjp.com/>

生産者の息吹が伝わるようなワインを丁寧に選んだワインショップ「ハナワイン」。愛情が注がれた1本1本を通して感動に出会えます。店内では葡萄畑の風景に思いを馳せつつテイastingも楽しめます。

「みえないもの」(酵母)の力を舌でも感じながら精霊トークをしたい。そんなことで…系列店「ピナコテカ」を会場にご提供、ご協力をいただきました。

hanawineのご紹介



@上八丁堀4-28